

# 安全データシート

発行日 : 2022/03/30

改訂日 :

SDS番号 : CE0029

版番号 : 01

## 1. 化学品及び会社情報

製品名	FDM方式3Dプリンター用フィラメント(HI-PS)
供給者の会社名称	キャノンエコロジーインダストリー株式会社
住所	茨城県坂東市馬立1234番地
担当部門	品質保証担当課
電話番号	0297-36-3101 (代表)
製造者	キャノンエコロジーインダストリー株式会社
推奨用途及び使用上の制限	FDM方式3Dプリンター用フィラメント

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類	分類されない
GHSラベル要素	
絵表示またはシンボル	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし
注意書き	なし
GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性	なし

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 混合物

成分

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲 (重量%)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS番号
ブタジエン・スチレン重合体	99%-100%	(化審法) 6-134	9003-55-8
加工添加剤	0-1%	CBI	CBI

CBI: 営業秘密

発行日：2022/3/30

改訂日：

## 4. 応急措置

吸入した場合	過度な加熱や燃焼により発生した分解物質を吸入した場合、直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	溶融樹脂が付着した場合、大量の水で洗い、医師の診断を受ける。
眼に入った場合	過度な加熱や燃焼により発生した分解物質や溶融樹脂が目に触れた場合、大量の水で15分以上洗い、必要に応じて医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	嘔吐の症状が出た場合、水で口をすすぎ、必要に応じて医師の診断を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	
吸入	通常の使用ではなし
皮膚	通常の使用ではなし
眼	通常の使用ではなし
経口	通常の使用ではなし
応急処置をする者の保護及び医師に対する特別な注意事項	なし

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	水、アルコール耐性消火剤、二酸化炭素を使用する。
使ってはならない消火剤	なし
特有の危険有害性	一酸化炭素、シアン化水素、アタリロニトリル、スチレン等の有害ガスの発生が予想される。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	防火服と呼吸器具を使用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	フィラメントが床面に残ると滑る危険性がある。
環境に対する注意事項	流出した製品が、河川等に排出され、環境に影響を及ぼさないよう注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	掻き集めて容器に回収する。

発行日：2022/3/30

改訂日：

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策

作業場所には適切な排気、換気装置を設ける。

注意事項

微粉の発生を避ける。

安全取扱い注意事項

過熱した場合（温度が上がった場合）、煙や上記が発生することがある。  
熱分解の可能性があるのでパージした溶融樹脂は水槽に入れ、直ちに冷却する。  
適切な排気設備を設ける。

### 保管

適切な保管場所

乾燥した冷暗所に保管する。

安全な容器包装材料

特記事項なし。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 許容濃度

#### 製品

製品名	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度
FDM方式3Dプリンター用フィラメント(HI-PS)	設定なし	設定なし

#### 成分

化学名又は一般名	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度
ブタジエン・ブタジエン重合物	設定なし	設定なし

### 設備対策

作業場所には適切な排気、換気装置を設ける。

### 保護具

呼吸用保護具

粉塵が発生する場合はフィルター付きのマスクを着用する。

手の保護具

適切な手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡または安全ゴーグルを使用する。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用する

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理状態

固体

色

白色

臭い

データなし

融点・凝固点 (°C)

90°C付近から軟化し始める。

沸点又は初留点及び沸点範囲 (°C)

データなし

引火点 (°C)

350°C

自然発火点 (°C)

490°C

発行日：2022/3/30

改訂日：

分解温度 (°C)	300°C
pH	データなし
動粘性率 (mm <sup>2</sup> /s)	データなし
溶解度	
水溶性	不溶
脂溶性	不溶
n-オクタノール/水分配係数 (log値)	データなし
分解温度	>300°C
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	1.05

## 10. 安定性及び反応性

反応性	なし
化学的安定性	一般的な貯蔵、取扱いにおいて安定。
有害な反応の可能性	なし
避けるべき条件	使用温度は熱分解温度を超えないよう注意する。
禁忌材料	オキシダント
混触危険物質	なし
危険有害な分解生成物	炭化水素等

## 11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性/刺激性	なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	なし
生殖細胞変異原性	なし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

発行日：2022/3/30

改訂日：

その他の情報 データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし
他の有害影響	データなし

## 13. 廃棄上の注意

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

## 14. 輸送上の注意

国連番号	なし
品名（国連輸送名）	なし
国連分類	なし
容器等級	なし
海洋汚染物質	なし
特別な注意事項	なし
MARPOL 73/78付属書Ⅱ及び IBCコードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制がある場合の規制情報	なし

## 15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

労働安全衛生法 名称等を表示すべき危険物及び有害物／通知対象物	該当しない
------------------------------------	-------

発行日：2022/3/30

改訂日：

化学物質排出把握管理促進法  
(化管法)

該当しない

第一種/第二種指定化学物質

毒物及び劇物取締法 毒物及び劇物

該当しない

消防法 危険物及び指定可燃物

該当しない

## 16. その他の情報

### 参照規格

本安全データシート (SDS) は、JIS Z 7253 : 2019 (GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS) ) に準じたものである。

また、GHS分類はJIS Z 7252 : 2019 (GHSに基づく化学品の分類方法) に従っている。

### 引用文献

- 労働安全衛生法 管理濃度
- 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
- 米国 産業衛生専門家会議 (ACGIH), Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents and Biological Exposure Indices
- 世界保健機構 (WHO) 国際がん研究機関 (IARC), IARC Monographs on the Evaluation on the Carcinogenic Risk of Chemicals to Humans

### 略語

- 化審法: 化学物質の審査および製造等の規制に関する法律
- 安衛法: 労働安全衛生法
- 化学物質排出把握管理促進法 (化管法): 特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律
- GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (化学品の分類及び表示に関する世界調和システム)
- ACGIH TLV: American Conference of Governmental Industrial Hygienists Threshold Limit Values (米国 産業衛生専門家会議 許容濃度値)
- JIS: Japanese Industrial Standards (日本産業規格)